

磐田市

桶ヶ谷沼 ビジターセンター

第207号 2021年8月号

だより



開館時間: 午前9時～午後5時 (月曜日 休館)

住所: 〒438-0016 磐田市岩井 315 番地

電話: 0538-39-3022 FAX: 0538-39-3023



くろ ま
黒いトンボたちがヒラヒラとチョウのように舞っています



ハグロトンボ (上: オス 下: メス)

成虫の体長は6cm前後でハネが黒いのが特徴です。オスの腹部は緑色の金属光沢があるのに対して、メスは光沢のない黒褐色をしています。他のトンボと違ってチョウのようにヒラヒラと飛びます。また、とまったときにハネを開いたり閉じたりします。

名前の由来は黒いハネだからという説と「お歯黒」と同じ黒い色だからという説と二つあります。

ハグロトンボは昔から「神様の使い」、「先祖の化身」として大事にされてきました。



チョウトンボ (上: オス 下: メス)

成虫の体長は3.5cm前後で、体長の割にはハネが他のトンボより大きいです。前のハネは細長く、後のハネは幅広く、前後のハネの大きさや形が極端に違います。

オスのハネは金属光沢のある黒藍色をしています。見る角度によって色や輝きが変わって見えます。メスのハネは金属光沢のある黒色をしています。付け根に近い部分が金色に輝いて見えます。

ヒラヒラとチョウのように飛ぶのが名前の由来ですが、縄張り争いは他のトンボより長く激しいです。



なつ かんさつかい かいさい 「夏のトンボ観察会」を開催しました。

7月18日(日)に夏のトンボ観察会を開催しました。午前中は「おけがや自然塾生」17人が、午後には「ビジターセンター行事」参加者13人が夏のトンボについて学びました。

参加者は講師の「トヨタの森」職員川田奈穂子さんから今見ることができる夏のトンボ種類や特長などについての説明を受けました。その後、桶ヶ谷沼へ出かけシオカラトンボやショウジョウトンボ、チョウトンボ、キイトンボ、ベニイトンボなどの色鮮やかなトンボの観察を行いました。

観察では網で捕獲したトンボをやさしく持ち、ルーペを使って体のつくりを詳しく調べることも行いました。参加者は、チョウトンボの金属光沢のあるハネやショウジョウトンボの真っ赤な体の色を身近で見えて驚いていました。観察後トンボは逃がしてあげました。



センター行事のお知らせ

○「アメリカザリガニ勉強会」

- ☆ 日時 9月4日(土) 13:30~15:30
- ☆ 場所 桶ヶ谷沼ビジターセンター、桶ヶ谷沼
- ☆ 対象 一般(小学生は保護者1人の同伴で、未就学児の参加は不可)
- ☆ 内容 アメリカザリガニをはじめ桶ヶ谷沼にすむ水生生物の観察
- ☆ 服装・持ち物 マスク着用、野外活動ができる服装(長そで・長ズボン)、帽子、軍手、長靴、カッパ(少雨の場合)
- ☆ 備考 新型コロナウイルスの感染状況・天候によっては中止になることがあります。
- ☆ 募集人数 20人 先着順(保護者含む)

○「夜の鳴く虫観察会」

- ☆ 日時 9月11日(土) 17:30~19:30
- ☆ 場所 桶ヶ谷沼ビジターセンター、桶ヶ谷沼
- ☆ 対象 一般(小学生は保護者1人の同伴で、未就学児の参加は不可)
- ☆ 内容 コオロギやキリギリスなど桶ヶ谷沼にすむ鳴く虫の観察と学習
*雨天はセンター内での学習となります
- ☆ 服装・持ち物 マスク着用、帽子、野外観察ができる服装(長そで・長ズボン)、懐中電灯、軍手(または手袋)、長靴・カッパ(少雨の場合)
- ☆ 備考 新型コロナウイルスの感染状況・天候によっては中止になることがあります。
- ☆ 募集人数 20人 先着順(保護者含む)

*申し込みは直接、電話やファックスでビジターセンターへ